

- 問1 豊臣秀吉が全国で行った「太閤検地」によって確立された、近世の社会制度の仕組みについて説明した文として最も適切なものを選択してください。なお、当時の記録によれば、瀬戸内海の島々の住民に対しても秀吉の朱印状が下され、土地の生産力が統一された基準で示されています。
- （2020年 鳥取県公立入試 類似）
1. 農村ごとに作成された検地帳に基づき、武士には土地の所有権が認められる一方で、軍役の義務は免除された。
 2. 土地の広さに応じて「貫高」という金額で生産力を表し、農民にはその金額に応じた武器の供出が義務付けられた。
 3. 商業の発展を目的として、石高に応じた年貢をすべて現金で納めさせ、それを軍備の拡充費用に充てた。
 4. 全国の田畑の生産力を「石高」という米の収穫量で表し、武士はその石高に応じて軍役を果たすことが義務付けられた。
- 問2 豊臣秀吉の時代、大名たちが自らの権威を誇示するために城の内部を飾らせた芸術に関し、金箔を背景に「唐獅子図屏風」などの力強く壮大な障壁画を描いた人物は誰ですか。
- （2017年 埼玉県公立入試 類似）
1. 葛飾北斎
 2. 菱川師宣
 3. 雪舟
 4. 狩野永徳
- 問3 豊臣秀吉が「太閤検地」において、全国でバラバラだった「升（ます）」の大きさを統一したり、田畑の等級を定めたりした理由として、正しいものはどれですか。
- （2017年 徳島県公立入試 類似）
1. 土地の生産力を正確な「石高」として把握し、不公平なく年貢を徴収するため
 2. 農民が自由に土地を売買できるようにして、農業の効率化を図るため
 3. 武士が自分の領地で勝手に税率を決める権利を強めるため
 4. 全国の測量技術を向上させ、正確な日本地図を完成させるため
- 問4 織田信長が実施した「楽市・楽座」の目的と内容について述べた文として、最も適切なものはどれですか。
- （2016年 岩手県公立入試 類似）
1. キリスト教の布教を禁止するとともに、海外との貿易を特定の港だけに制限しようとした。
 2. 土地の広さや収穫量を全国規模で調査し、農民から効率的に年貢を徴収しようとした。
 3. 商人に株仲間を作らせて営業の独占権を認め、幕府への運上金を増やそうとした。
 4. 座の持つ独占的な販売権を排除することで、多くの商人を呼び込み城下町を活性化させようとした。
- 問5 16世紀後半、ポルトガルやスペインから伝来した「南蛮文化」が日本の社会に与えた影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。
- （2021年 長野県公立入試 類似）
1. 日本独自の文字である「かな文字」が考案されたことで、紀貫之らによって『古今和歌集』が編纂された。
 2. 大陸から仏教とともに大規模な寺院建築の技術が伝わり、聖徳太子によって法隆寺が建立された。
 3. 織田信長が長篠の戦いで組織的に活用した鉄砲が伝わり、戦国時代の戦い方や城の構造に大きな変化をもたらした。
 4. 中国の宋から大量の銅銭が輸入され、国内の貨幣経済が急速に発展するきっかけとなった。
- 問6 1549年にフランシスコ・ザビエルが来日して以降、キリスト教は九州を中心に広まりましたが、当時の戦国大名がキリスト教の布教を許可した主な動機として、当時の社会背景を踏まえた説明として正しいものはどれですか。
- （2025年 鳥根県公立入試 類似）
1. キリスト教の布教を認めることで、ポルトガルなどの外国船との貿易による利益や、武器・弾薬の入手を期待したため。
 2. スペインやポルトガルからの軍事支援を直接受け、天下統一に向けた戦力の増強を図ろうとしたため
 3. キリスト教の教えを広めることで、一向一揆などの仏教勢力に対抗する精神的支柱にしようとしたため。
 4. 宣教師が持つ高度な天文学や医学の知識を独占し、朝廷での地位を高めようとしたため。
- 問7 太閤検地において、豊臣秀吉が「升（ます）」の大きさを統一し、全国共通の基準で土地の生産力を米の量で表した仕組みを何といいますか。
- （2023年 香川県公立入試 類似）
1. 地価（ちか）制度
 2. 貫高（かんだか）制
 3. 石高（こくだか）制
 4. 班田（はんでん）制
- 問8 織田信長が比叡山延暦寺を焼き討ちし、長島や越前の一向一揆に対して大規模な攻撃を行った理由として、当時の社会背景を踏まえた説明として正しいものはどれですか。
- （2019年 島根県公立入試 類似）
1. 大名に匹敵する軍事力や経済的特権を持つ寺社勢力が、新しい統治体制を築く上での大きな障壁となったから。
 2. 鉄砲などの最新兵器を独占していた寺社から、それらの技術を武力で奪い取る必要があったから。
 3. 仏教の教えが農民たちの労働意欲を低下させ、年貢の徴収が困難になることを恐れたから。
 4. キリスト教を国教として定着させるために、古い宗教である仏教を日本から完全に排除しようとしたから。
- 問9 室町時代に京都を主な舞台として発生し、その後の社会に大きな影響を与えた「応仁の乱」に関する説明として最も適切なものを選びなさい。
- （2015年 鳥取県公立入試 類似）
1. 源氏と平氏が政権をめぐる争った戦乱であり、勝利した源頼朝が鎌倉に幕府を開く直接のきっかけとなった。
 2. 織田信長が足利義昭を追放したことで室町幕府が滅亡し、近世に向けた天下統一の動きが加速した。
 3. 元軍による二度にわたる侵攻に対して幕府が御家人を動員した戦いであり、恩賞の不足から鎌倉幕府が衰退するきっかけとなった。
 4. 将軍の跡継ぎ問題や守護大名の対立が原因で始まり、戦国大名が各地で実力により領地を支配する「下克上」の風潮を強める要因となった。
- 問10 南蛮貿易が行われていた当時の東アジアにおける物流の仕組みについて、ヨーロッパの商人が仲介した「日本からの輸出」と「中国（明）からの輸入」の組み合わせとして正しいものはどれですか。
- （2017年 秋田県公立入試 類似）
1. 日本から「綿織物」を輸出し、中国産の「香辛料」を輸入した。
 2. 日本から「銀」を輸出し、中国産の「生糸」を輸入した。
 3. 日本から「米」を輸出し、中国産の「仏像」を輸入した。
 4. 日本から「茶」を輸出し、中国産の「鉄砲」を輸入した。
- 問11 豊臣秀吉が実施した「刀狩」について述べた文として、誤っているものはどれか。
- （2017年 北海道公立入試 類似）
1. 百姓に対し、名字を名乗り刀を差すこと（名字帯刀）を認めた
 2. この政策と太閤検地によって、兵農分離が進められた
 3. 百姓から刀や弓、槍などの武器を没収した
 4. 一揆を防ぎ、百姓を農作業に専念させようとした
- 問12 豊臣秀吉が農民から刀や脇指、弓、槍、鉄砲などの武器を没収した「刀狩」の主な目的と、それによって進められた社会的な仕組みとして最も適切なものはどれですか。
- （2018年 奈良県公立入試 類似）
1. 一揆を未然に防ぐとともに、武士と農民の身分を明確に区別する兵農分離を確立すること
 2. キリスト教の布教を禁止し、寺請制度を通じて民衆の思想を管理すること
 3. 座を廃止して商工業の自由な取引を認め、城下町の商業を活性化させること
 4. 全国の田畑の面積と収穫量を調査し、年貢を納める責任者を確定させること